

重症集中ケア認定看護師会だより



発行 2008 年 2 月

発行人：中嶋美和子

編集：善村夏代 丁野美智

平成19年度 認定看護師のためのフォローアップ研修 集中ケア分野 レポート

重症集中ケア認定看護師会は、昨年まで教育セミナーを年1回開催しておりましたが、今年度は日本看護協会看護研修学校と共催し、2007年10月7日、8日の2日間、東京慈恵会医科大学付属病院3階講堂においてテーマを「侵襲とケア」「集中ケア認定看護師の活動を診療報酬に繋げる為に」を開催しました。以下研修内容を掲載しています。集中ケア認定看護師198名の参加がありました。今回は、第一報としてレポートを掲載しています。詳細は、平成19年度年報（配布は平成20年春～初夏予定）を御覧下さい

第1日目：テーマ 「侵襲とケア」

特別講演：日本看護協会看護研修学校校長の道又元裕先生から「やさしい侵襲講座」というテーマで講義があった。私達が集中ケア認定看護師としてケアの方向性を導き出す為に、この生体侵襲と、回復過程を理解する事の大切さを訴えられた。

教育講演：集中ケア認定看護師4名による講義が行われた。急性呼吸障害について、日本大学医学部附属板橋病院の安部斉子先生からALI、ARDSを中心に講義があった。ARDSの治療について、幾つかの視点で説明があった。看護として、感染防止（BSI、VAP、Bacterial translocation）人工呼吸器装着中のケア（人工気道の管理）の重要性を学んだ。

急性循環不全について、NTT 関東病院の米山多美子先生から、Septic ショックと侵襲、Serving Sepsis Campaign Guidelines について講義があった。



意識障害は、慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科 医療マネジメント専修修士課程の明神哲也先生から、くも膜下出血、脳梗塞（t-PA ガイドライン）を中心とした講義があり、モニタリングの重要性や意識レベルの評価としてECS（Emergency Coma Scale）の紹介があった。

肝不全・腎不全・DIC では、浜松医科大学付属病院、露木菜緒先生から、凝固線溶異常について解説があった。

第2日目：テーマ 「集中ケア認定看護師の活動を診療報酬に繋げるために」

講義：東京女子医大麻酔科の小谷透先生から「看護に活かそう画像診断」についての講義があった。ICU患者によく見られる肺炎・浸潤影・胸水・無気肺・肺水腫・気胸について、実際の画像とその読影ポイントの解説があった。

「看護に活かそう輸液管理」では、聖路加国際病院の石松伸一先生から講義があった。膠質液・細胞外液補充液・輸液の添付剤（緩衝作用）について、投与された時の体液区分の変化、膠質液と晶質液が細胞外液に与える影響、又病態別の輸液の特徴やポイントについて解説されていた。

「集中ケア認定看護師による栄養管理」では、滋賀医科大学付属病院の辻井靖子先生から講義があった。栄養管理では、内容を決定する方法が説明され、必要エネルギー量の算出方法と栄養評価の指標について講義された。

特別講演・ワークショップ：日本看護協会 政策企画部の高島尚子先生による、診療報酬と看護として医療制度改革と診療報酬体系の概要についての特別講義後、ワークショップは、看護管理、認定看護師、医師の立場から、「集中ケア認定看護師の活動を診療報酬に組み込む為には」というテーマで意見が交わされた。

会場で行われたアンケートの結果

研修内容に関するアンケート結果は、「たいへん活かせる～ほぼ活かせる」の項目に対して8～9割の返答があった。次年度のテーマ



の希望として、他の認定分野や専門看護師の活動・動向、事例紹介・活動報告・コンサルテーション、教育（新人・中堅・院内教育）、栄養管理、家族看護、クリティカルケア領域の看護の意義・倫理等様々な意見があった。

臨床で活躍されている皆様のご意見を今後の企画等に反映していきたいと考えている。

ホームページの充実・リニューアル

当会のホームページにアクセスのみして頂いた方と、すでに入会した方のみが閲覧出来る会員専用ページを分け、会員の皆様方には 2007 年 5 月、会員 ID とパスワードを発行し専用ページを会員の皆様のみのアクセスページとしました。そして「認定看護師のためのフォローアップ研修」の開催を会員の皆様にいち早くお知らせし、受付け出来る様に進めてまいりました。会員専用ページには、会則・登録内容変更・セミナー情報・文献情報・会員専用掲示板・メーリングリスト投稿等があります。今後は、活動報告・最新看護ニュースを掲載します。

そしてトップページの「お役立ち情報」もさらに内容を充実させ、会員専用ページに移動する予定です。

会員専用ページの関連学会の情報も、直接その学会のホームページにリンク出来る様に調整中です。文献情報には、分野に関係する雑誌（雑誌名とその目次）、各種ガイドライン等を随時更新していく予定です。認定看護師経験談も、随時更新の予定です。

皆様のご意見を取り入れて重症集中ケア認定看護師会のホームページの充実化を図り、認定看護師活動にお役に立てて

頂ける様に努力してまいります。



年報の作成

当会が発足して 10 年目を迎えようとしています。当会の活動報告を会員の皆様や外部組織に活動報告を目的として、年報を作成する事になりました。その内容は、当会の活動の実績（決算報告・活動報告・会報誌・ホームページ運営のタグ・アカデミックレポート等）フォローアップ研修の企画書と研修発表者の配布資料・アンケート結果・会則などです。又、フォローアップ研修で伺った皆様のアンケートを基に、新人・集合教育、相談・コンサルテーション、各施設での認定看護師活動等も掲載していく予定です。

今年の企画

平成 20 年秋頃に、クリティカル領域における終末期のケアをテーマに企画を立ち上げました。



会名称変更のお知らせ

1999 年 7 月より当会が発足し、1995 年には現在の「重症集中ケア認定看護師会」となりました。昨年 7 月に重症集中ケア認定看護師から、集中ケア認定看護師と名称が変更するにあたり、当会も 20 年度より、重症集中ケア認定看護師会から、集中ケア認定看護師会となる予定です。詳細については同封しています別紙をご参照下さい。

平成 19 年度の会員入会状況

平成 19 年度には 58 名の方に入会頂き、現在当会の会員数は 200 名となりました。（2 月 1 日現在）。日本看護協会に登録されている集中ケア認定看護師が 367 名ですから、54%の方が入会している事になります。今後共、様々な企画で皆様のご期待に添える様に努力すると共に、我々集中ケア認定看護師と一般の方の架け橋となる役目を果たしていく所存です。今後共、皆様の重症集中ケア認定看護師会を宜しくお願い申し上げます。

重症集中ケア認定看護師会ホームページ：<http://www.icu-cen.jp/>

